



各位

2020年5月25日

会社名 日本電子材料株式会社
 代表者 代表取締役社長 大久保 和正
 (コード番号 6855 東証第一部)
 問合せ先 専務取締役 管理部門統括部長 足立 安孝
 電 話 06(6482)2007

2020年3月期通期業績予想と実績との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

2019年11月7日に公表いたしました2020年3月期通期業績予想と本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績との差異
(2020年3月期通期業績予想と実績との差異)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A) (2019年11月7日)	百万円 14,800	百万円 800	百万円 720	百万円 660	円 銭 62.33
実績(B)	15,669	1,012	993	1,076	101.62
増減額(B-A)	869	212	273	416	
増減率(%)	5.9	26.5	38.0	63.0	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	14,416	1,005	1,058	810	76.50

(差異の理由)

売上高につきましては、メモリーIC向け製品が、当第3四半期以降につきましても堅調に推移したため、前回予想を上回る結果となりました。営業利益、経常利益につきましても、売上増に伴い前回予想を上回る結果となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、営業利益の増加に加え、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産が増加したこと、及び兵庫県三田市に設立した新工場に関して、優遇税制を活用して法人税の税額控除を受けることが出来たため、税金費用が減少し、前回予想を上回る結果となりました。

2. 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年5月13日公表)	前期実績 (2019年3月期)
基準日	2020年3月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり配当金	8円00銭	5円00銭	5円00銭
配当金の総額	84百万円	—	52百万円
効力発生日	2020年6月11日	—	2019年6月11日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社は、2020年4月6日をもって創立60周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援の賜物と心から感謝申し上げます。つきましては、株主の皆様への感謝の意を表すため、1株当たり3円の記念配当を実施することといたしました。この結果、2020年3月期の期末配当金は、1株当たり8円(普通配当5円、記念配当3円)となります。

なお、2021年3月期の配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が、半導体市場やプローブカードの需要に与える影響を、現段階において合理的に算定することが困難であることから、通期業績予想と合わせて、未定としております。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

(ご参考) 年間配当の内訳

	年間配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期末	年間
当期実績	5 円 (普通配当) 5 円	8 円 (普通配当) 5 円 (記念配当) 3 円	13 円 (普通配当) 10 円 (記念配当) 3 円
(ご参考) 前期実績 (2019 年 3 月期)	(普通配当) 5 円	(普通配当) 5 円	(普通配当) 10 円

以 上